第 19 講　戦争への道と敗戦

PART5 日本の国際的孤立と日中戦争

Chapter 1　軍部の台頭と国内情勢

目標
なぜ斎藤実内閣以降，挙国一致内閣が続いたのだろう？
日本の主導権を最終的に陸軍が握ったのはなぜだろう？

1　政党内閣の終焉と軍部の台頭

①**浜口雄幸内閣**（1929 ～ 31 年，**立憲民政党**）→金解禁下に昭和恐慌を招く

1930 年　**桜会**の結成→橋本欣五郎中佐率いる陸軍青年将校の秘密結社

1931 年　**三月事件**→桜会と大川周明ら民間右翼の国家改造未遂（宇垣一成首班）

②**第二次若槻礼次郎内閣**（1931 年，**立憲民政党**）

1931 年　中村大尉事件・万宝山事件・**柳条湖事件**→満洲事変勃発（～ 33 年）

十月事件→桜会と大川周明ら民間右翼の国家改造未遂（荒木貞夫首班）

③**犬養毅内閣**（1931 ～ 32 年，**立憲政友会**）

1931 年　**金輸出再禁止**で事実上の管理通貨制に移行→高橋是清蔵相

1932 年　**血盟団事件**

※**井上日召**ら右翼が，**前蔵相井上準之助・三井合名会社理事長団琢磨**を殺害。

〔1　　　　　　　　　　　　　〕

※**海軍青年将校**・陸軍士官学校生・農本主義の愛郷塾員らが**犬養首相を殺害**。

④**斎藤実内閣**（1932 ～ 34 年，海軍の穏健派）→元老・重臣が推薦した「**挙国一致内閣**」

1932 年　日本国家社会党・社会大衆党の結成→**国家社会主義**の台頭

1933 年　**滝川事件〔京大事件〕**

※自由主義的刑法学説の京大教授**滝川幸辰**が，鳩山一郎文相により休職処分に。

日本共産党最高指導者（佐野学・鍋山貞親）が獄中から**転向**を声明

1934 年　国策会社の日本製鉄会社設立

※この頃には，旧財閥に加え**新興財閥**が重化学工業で活躍していた。

⑤〔2　　　　　　　　〕**内閣**（1934 ～ 36 年，海軍の穏健派）

1935 年　〔3　　　　　　　　　　　　　〕→美濃部は貴族院議員を辞職

岡田啓介

※陸軍出身の貴族院議員菊池武夫らが，
〔4 〕の天皇機関説が反国体的であると非難。
軍部・右翼などがこれに賛同し政治問題化。

国体明徴声明

※岡田内閣は，２度にわたる声明で天皇機関説を反国体学説として否認。

相沢事件

※真崎甚三郎教育総監（**皇道派**）罷免に憤激した
相沢三郎中佐（皇道派）が，陸軍省内で永田鉄山軍務局長（**統制派**）を殺害。

1936 年 〔5 〕→皇道派が４日間にわたり首都中心部を占拠

※「昭和維新」を掲げる**陸軍皇道派の青年将校**らが，国家改造を図り約 1400 名の兵を率いてクーデタを決行。〔6 〕**蔵相・斎藤実内大臣・渡辺錠太郎教育総監（統制派）らを殺害**，鈴木貫太郎侍従長も重傷を負う。

※東京市に〔7 〕が出され，昭和天皇が厳罰を指示し反乱軍として鎮圧。青年将校らと**北一輝**らが死刑となる。事件後，統制派が「粛軍」で皇道派を一掃。陸軍は事件の威圧効果を利用して政治的発言力を強めた。

2 「非常時」の“昭和ファシズム”

広田弘毅

①〔8 〕**内閣**（1936 ～ 37 年，文官）→「広義国防国家」の建設

1936 年 **軍部大臣現役武官制の復活・帝国国防方針の改定・「国策の基準」**決定

〔9 〕

※前年の八・一宣言を受け，国民党の**張学良が蔣介石を軟禁，**
中国共産党の周恩来との間で内戦停止・抗日民族統一戦線結成を約束させる。

斎藤隆夫（立憲民政党）の粛軍演説

※のち寺内寿一陸相と浜田国松（立憲政友会）による「腹切り問答」で総辞職。

②宇垣一成内閣の組閣断念（1937 年，陸軍の穏健派）→陸軍内部の反対で断念

③**林銑十郎内閣**（1937 年，**陸軍**）→**文部省『国体の本義』**作成。

結城豊太郎蔵相が軍部と財閥の調整「軍財抱合」を図るが，
「食い逃げ解散」後の総選挙で敗北し，総辞職に追い込まれた。

まとめ
大陸への進出を続けるには，挙国一致内閣の必要があった。
二・二六事件の威圧効果もあり，陸軍統制派が主導権を完全に握った。

Chapter 2　世界三分割と日中戦争

目標
世界三分割について知ろう。
日中戦争は厳密には戦争ではないのはなぜだろう？

1　世界三分割

ムッソリーニとヒトラー

①**枢軸陣営**（国家独占資本主義）→日独伊の右翼的全体主義

A　**イタリア〔ファシスト = イタリア〕**→ファシズム

1922 年，ファシスト党を率いる〔[1]　〕が合法的に政権奪取。

B　**ドイツ　〔ナチス = ドイツ〕**→ナチズム

1933 年，ナチ党〔国民社会主義ドイツ労働者党〕を率いる〔[2]　〕が合法的に政権奪取。ワイマール憲法や，のちヴェルサイユ条約まで破棄して再武装。

C　**枢軸**〔AXIS〕の結成→三国とも国際連盟を脱退

1936 年，スペイン内戦を機に独・伊は友好関係を強め，
日独防共協定，1937 年の**日独伊三国防共協定**で**日本**も枢軸国の一員に。

②自由主義陣営（資本主義）→米英仏蘭など

1933 年就任の**フランクリン = ローズヴェルト大統領**（民主党）が**ニューディール政策**を展開する**アメリカ**や，ともに**ブロック経済圏**を強化していく**イギリス・フランス**が中心。

③**社会主義陣営**（共産主義）→ソ蒙の左翼的全体主義

世界恐慌の影響がない〔[3]　〕のソ連が，1933 年にアメリカの承認を受け，翌年には国際連盟に加入して，国際社会のキャスチングボートを握る。

2　日中戦争

①**第一次**〔[4]　〕**内閣（貴族院，1937** ～ 39 年）

②〔[5]　〕（**1937 年** 7 月 7 日）

華北分離工作の過程で，日本の**支那駐屯軍**が〔[6]　〕郊外で中国軍と衝突。
組閣直後の近衛内閣は不拡大方針をとるが，陸軍はこれを無視して軍事行動を拡大。

③〔[7]　〕（**1937 ～ 45 年**）

第二次上海事変を機に戦火は華中にも拡大。日本は日清・日露戦争に続き
三たび**大本営**を設置し，両国とも**宣戦布告のないまま**「支那事変」に突入した。

④**第二次国共合作・抗日民族統一戦線**結成による抵抗（1937年～）→前年に西安事件

日本は国民政府の首都**南京**を占領し**南京事件**も起こすが，蔣介石は武漢〔漢口〕のち〔8　　　　　〕へと退きつつ抗戦を続けたので，予想をはるかに超えた全面戦争に発展した。

⑤三次にわたる**近衛声明（1938年）**

日本は大規模な攻撃を中断し，各地に傀儡政権を樹立する方式に切り替えていった。

また，イギリスの対アジア政策軟化の隙をついて，外交的にも中国支配の確立を図った。

A　第一次近衛声明（1月）

駐華ドイツ大使を使ったトラウトマン工作が挫折したため，

日本自ら「爾後**国民政府を対手とせず**」と和平の道を閉ざし，

蔣介石に代わる新政権の成立を期待した。

B　第二次近衛声明（11月）

日中戦争が長期の持久戦となりつつある中，戦いの目的は日・満・華3国連帯による「〔9　　　　　　　　〕建設」にあることを声明。

秘かに国民党副総裁の〔10　　　　　　〕を重慶から脱出させた。

C　第三次近衛声明（12月）

汪兆銘に親日政権を樹立させるため，根本方針として

「**近衛三原則**（善隣友好・共同防共・経済提携）」を発表。

しかし，国民政府からの大量離脱は起こらなかった。

※のち，各地の傀儡政権を統合し，南京で汪兆銘に**新国民政府**を樹立させた（1940年，米内光政内閣）が，中国国民から黙殺された政権は弱体で，日本の政略は失敗した。

⑥結果

日本の中国支配は華北～華南の点と線（都市と鉄道）に留まり，

米・英・ソなどから「援蔣ルート」を通じ物資援助を受けて抗戦を続ける

国民政府（国民党＋共産党）との戦闘は，泥沼化していった。

まとめ　1930年代の世界は枢軸・自由主義・社会主義の三陣営に分割された。
日中戦争は両国ともに宣戦布告をしていないため「事変」であった。

第19講 PART5 確認問題

1 右翼が前蔵相井上準之助や三井合名会社の団琢磨を殺害した事件はどれか。

① 三月事件　② 十月事件
③ 五・一五事件　④ 血盟団事件

2 天皇機関説を唱えて貴族院で批判され，議員を辞職した憲法学者はだれか。

① 滝川幸辰　② 鍋山貞親
③ 佐野学　④ 美濃部達吉

3 国体明徴声明を出した内閣はどれか。

① 林銑十郎内閣　② 岡田啓介内閣
③ 斎藤実内閣　④ 広田弘毅内閣

4 張学良が国共内戦の停止と抗日を要求して蔣介石を軟禁した事件はどれか。

① 第二次上海事変　② 南京事件
③ 西安事件　④ 済南事件

5 1937年，日本が三国防共協定を結んだのはどの国か。

① ドイツ，イタリア　② ドイツ，フランス
③ イタリア，イギリス　④ フランス，イギリス

6 ソ連が国際連盟に加盟したときの指導者はだれか。

① ゴルバチョフ　② レーニン
③ スターリン　④ ブレジネフ

7 日中戦争のきっかけとなった事件はどれか。

① 盧溝橋事件　② 柳条湖事件
③ 張作霖爆殺事件　④ 済南事件

8 「爾後国民政府を対手とせず」と表明した首相はだれか。

① 広田弘毅　② 近衛文麿
③ 阿部信行　④ 東条英機

第19講　PART5　確認問題 解答

1 解答：④　①の**三月事件**と②の**十月事件**は桜会と大川周明ら民間右翼による国家改造未遂事件，③の**五・一五事件**は海軍青年将校らが犬養毅首相を殺害した事件。

2 解答：④　①の**滝川幸辰**は，鳩山一郎文相により休職処分を受けた京大教授。②の鍋山貞親と③の佐野学は日本共産党最高指導者。

3 解答：②　**岡田啓介内閣**は，２度にわたる声明で**天皇機関説**を反国体学説として否認した。

4 解答：③　国民党の**張学良**は，蔣介石に中国共産党の周恩来との間で内戦停止・抗日民族統一戦線結成を約束させた。

5 解答：①　**日独伊三国防共協定**により，日本も枢軸国の一員となった。

6 解答：③　**スターリン**は五か年計画を推進しており，ソ連は世界恐慌の影響をほぼ受けなかった。

7 解答：①　**盧溝橋事件**は，日本の支那駐屯軍が北京郊外で中国軍と衝突した事件である。

8 解答：②　**近衛文麿首相**は，組閣直後は不拡大方針をとったが，のちに軍の増援を行い，全面戦争に拡大させた。